

実務者による教育・基礎農力 (サテライト学修Ⅱ)

2 入門科目
サテライト学修Ⅱ
観る・考える
(2学年)



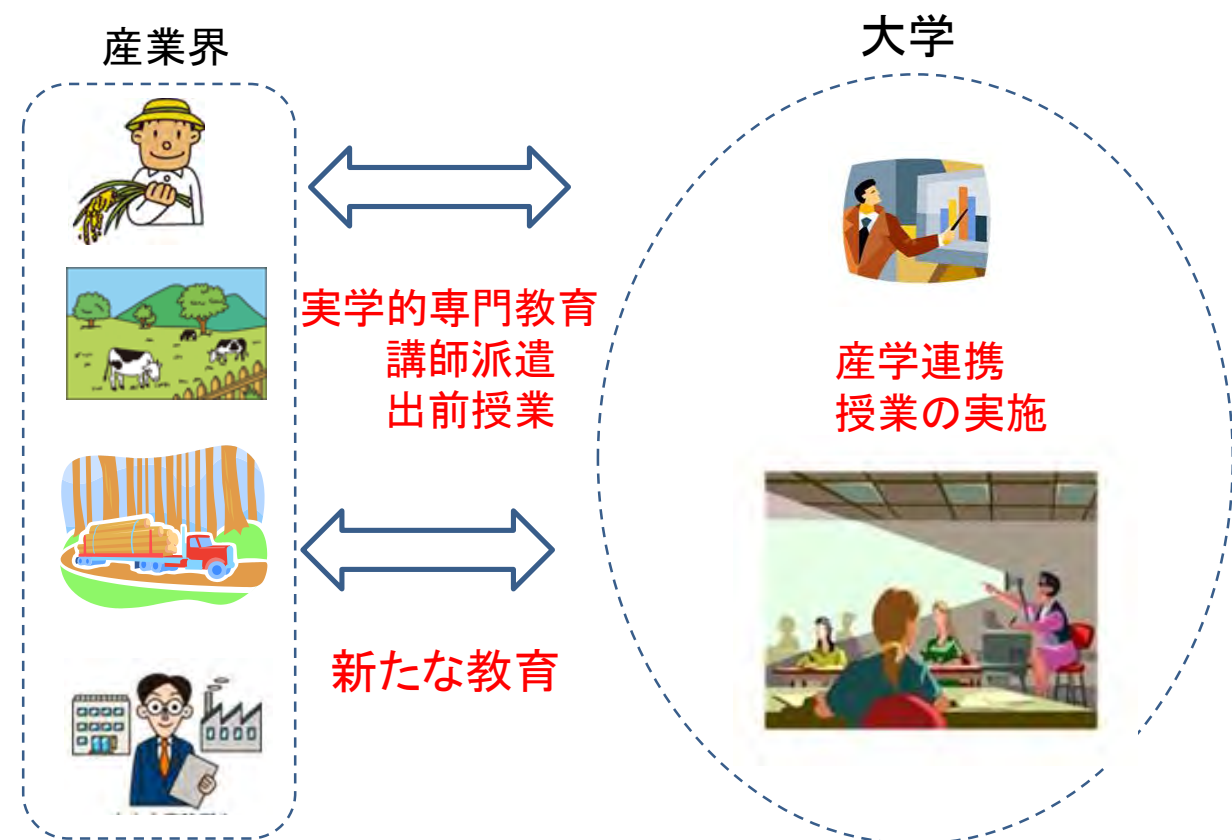
Force in
Agriculture
農力
2014

【目的】 理論に加えて実社会とのつながりを意識した教育を、産業界より講師を招き、職業意識や勤労観醸成に役立つプログラムとして、産学協働で実施する。

【単位】 1単位

【対象】 2年生履修

【期間】 9月集中講義



4月

ガイダンス

エントリー

集中講義
8プログラム

10月

レポート提出

実務者による教育（就業力育成科目：基礎農力）

日時：平成26年9月25日（木）・26日（金） 集中講義

講師（事業所）	題名（仮題）
大潟ナショナルカントリー（農業法人）	ゆとりある経営からはじめて 地域との信頼で規模拡大
佐藤食品工業株式会社	業界に関する講演にプラス 商品開発者が語る開発業務とは
株式会社 建設技術研究所	コンサルする 自然環境の保全をめざして
有限会社 カガヤキ農園	情報技術（IT）使って経営を伸ばす 経営管理とお客との交流販売
デンカ生研株式会社	人の健康を支える ワクチンから検査試薬まで
三幸製菓株式会社	米菓王国にいがたの歴史と 業界拡大の取り組みについて
新潟県庁農林水産部	行政は応える 森林を育てよう 県産材を活かそう
ウォーターセル株式会社	農業支援システム「アグリノート」で 勘より記録を活かすクラウドシステム

学年進行に応じた産業界ニーズに対応した人材の育成

実務者教育の実施

1年次

見る・知る

地域交流サテライト実習

2年次

観る・考える

実務者による教育

基礎農力

3年次

視る・働く

学科コースインターンシップ

4年次

診る・挑む

実務者による教育

応用農力

各学科コースインターンシップ (サテライト学修Ⅲ)

体験型 & PBL(課題解決型)インターンシップ



【目的】 実際の農林業や関連産業の現場で現地研修を受け、それらに対する理解を深める。そして将来、どのようなかたちで地域に貢献できるか具体的に考える。

【単位】 おおむね2週間の現地研修とレポートにより2単位。

【対象】 主に3年生が履修

【期間】 主に8月～9月に現地研修



4月

5月

6月

7月

8月～9月

実施日から
1ヶ月間以内

12～1月

ガイダンス

実習先登録

実習先確定

事前学習

現場実習

レポート提出

報告会開催

各学科コースインターンシップ

体験型 & PBL(課題解決)型インターンシップ



3月

- ・各事業所へ受入打診
(PBL型インターンシップ事前確認)
- ・受入先概要作成

4月

- ・第一回ガイダンス
- ・インターンシップ先希望受付

5月

- ・受入先へ基本的確認
- ・受入先と希望先の調整

6月

- ・基本的書類の作成～発送
- ・インターンシップ先最終決定

7月

- ・事前レポート提出

8月

- ・マナー研修

9月

実習期間

10月

- ・報告書作成～提出

11月

- ・報告会開催 (2年生の参加)
- ・成績評価・単位認定

- ・希望先: 第1希望
～第3希望
- ・希望時期・希望期間
- ・その他の希望事項

人数・日程・期間

- ・履歴書
- ・学部長名の依頼書
- ・誓約書

- ・CANチェック
社会人基礎力の確認
強み弱みの確認
IS目標・課題の確認

- ・実習中の視察
(特に新規の受入先)

- ・実習生へのアンケート
- ・受入先からの実習生の評価
- ・社会人基礎力の伸び確認

- ・報告書製本

実務者による教育・応用農力 (サテライト学修Ⅳ)



【目的】 理論に加えて実社会とのつながりを意識した教育を、産業界・行政より講師を招き、職業意識や勤労観醸成に役立つプログラムとして産学協働で実施する。あわせてチームで産業界・地域及び事業所等の課題解決について、主体的に取り組み、提案をすることにより、実践的課題探求・問題解決能力を向上させる。

【単位】 1単位

【対象】 主に4年生履修

【期間】 後期集中講義

学生チームPJ
で検討・発表

産業界



実学的専門教育
講師派遣
出前授業



新たな教育



産学連携
授業の実施
課題提起



課題解決
企画・提案
発表



ガイダンス



エントリー



後期集中講義
8プログラム



レポート提出

実務者による教育 (就業力育成科目：応用農力)

日時：平成26年11月8日(木)・22日(金) 集中講義

外部講師

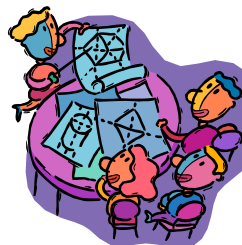


- ・農業現状と課題講演
- ・6次産業化講演



課題提起

学生チームPJで 検討・発表



テーマを決め
課題を検討

解決案発表



学年進行に応じた産業界ニーズに対応した人材の育成

実務者教育の実施

1年次

見る・知る

地域交流サテライト実習

2年次

観る・考える

実務者による教育

3年次

視る・働く

学科コースインターンシップ

4年次

診る・挑む

実務者による教育



基礎農力

応用農力